

「おやすめんせ」 「花巻バーガー」 「おやすめんせ」

「この度は、「毎日のお惣菜」頒布会をご利用いただきまして誠にありがとうございます。」

お客様ご自身の食卓に彩を添える季節の旬のお惣菜を、ひと品ひと品、まごころを込めてお届けいたしますので、味付けやメニュー、サービス等についてお気づきの点がございましたら、同封のはがきなどで、ご意見やご感想等何なりとお寄せください。お待ちしております。



「おやすめんせ」 「花巻バーガー」

「ペッコ」は「ちよっと、又は小さい」、「おやすめんせ」は「お休み下さい」、又は休んでいって（寄って）、「おやすみなさい」という意味の花巻弁です。題字は「ちよっと、ここで休んでいって〜」という意味です。

岩手のソウルフードランキングのベスト10に入る「花巻バーガー」は、弊社が在ります花巻市のご当地バーガーです。先月もパンの事で、今月もパン系の記事?と思われるかもしれませんが、「花巻バーガー」は弊社も関わっておりますので、どうぞお付き合ってください。

「花巻バーガー」は、平成20年に前社長・伊藤恒利が、「地域おこしにつながる新商品を作りたい!」という思いから、発起人となって、地元の農業生産者と弊社を含む花巻市内の食品関連企業数社が協力し考案しました。花巻産のおからを使用し、弊社マーマフーズが、岩手県の後押しを受けて独自開発した「おからこんにゃく」の「蒟・肉（こん・にく）」をパテに、花巻産中

心の野菜・県産小麦のパンズを使用し、地産地消にこだわった肉を使わないヘルシーバーガーです。

現在は、花巻市内の事業者が調理すること・地域で生産された材料を使用すること・花巻市内の事業者4社以上の連携であること、という定義のもと、数店舗のお店が、「蒟・肉」をハンバーグにして挟んだり、米粉や雑穀のパンズを使用したり、タシに醤油・味噌・サルサソースを使ったりと、それぞれオリジナリティに改良して販売しています。

また、弊社では国産米のライスペレットを使用し、「蒟・肉」のハンバーグと金平ごぼう・キヤベツを挟み、マヨネーズも卵のかわりに大豆ペーストを使用した、動物性たんぱく質を含まないヘルシーハンバーグの「花巻ライスバーガー」を商品として製造販売しています。ご興味のある方は、どうぞお問い合わせください。

岩手や花巻のソウルフードもいろいろありますが、手軽に食べることができ、弊社の思いも詰まった「花巻バーガー」を、もっと皆さんに覚えて頂けるとうれしいですね。

宮沢賢治も愛した「大沢温泉」

花巻だより



木枯らしも吹きそうな季節になってまいりました。寒くなってまいりますと、温かい温泉で、ゆっくり過ごしたくなりますね。花巻は10以上も温泉があり、温泉が観光の一端を担っています。今回は、花巻南温泉郷の「大沢温泉」をご紹介します。

よう。温泉好きの方には、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、花巻の童話作家・宮沢賢治が好んで何度も訪れた温泉でもあります。「大沢温泉」は、今から1,200年程前、征夷大将軍坂上田村麻呂が東征の際に発見し、大沢の湯に入浴し傷が癒えたと伝えられています。新館で近代和風旅館の「山水閣」・南部藩主の定宿であった茅葺き屋根の「菊水館」・古くから湯治場として親しまれている「湯治屋」と、趣が異なる3つの宿に6つのお風呂があります。その中で宮沢賢治も好んだ、大沢温泉名物「湯治屋」の「大沢の湯」は、豊沢川沿いにあるため、景観が良く川のせせらぎを聞きながら開放感の中でお湯につかることができます。ただし、今時は貴重な混浴風呂でお湯も透明なため、女性が入浴するにはかなりハードルが高いかもしれません。女性専用の時間帯もあるようですので、その時間を狙って入浴してみたいかがでしょう。また、日帰り湯めぐりも出来ますので、いろいろなお風呂を愉しんでみるのも一興。泉質は、アルカリ性単純温泉です。身体も心もリフレッシュされてはいかがですか?